

TAKACHIHO TOWN

めざす
まちの姿

世界に誇る地域資源を活かし
豊かでみんなが輝くまち 高千穂

～ 神々と自然と人とのつながりを次世代へ～

〔重点Project〕

Concept 1 魅力的かつ稼ぐことのできるしごとと環境づくり

本町を代表する農林業や観光業における「稼ぐ力」を高め、「高千穂で働きたい」と感じてもらえるような、魅力ある仕事づくりを進めます。

Concept 2 「神都 高千穂」の魅力発信による多様なひととのつながりづくり

本町の歴史や地域資源の魅力を効率的に発信するPRや観光プログラムの開発を推進し、移住者に対する支援を充実させ、誰もが本町の暮らしに希望を持って生活することができる環境づくりを進めます。

Concept 3 結婚・出産・子育ての希望が叶うまちづくり

全国的に少子化が進行している中、本町では若い世代が持つ結婚・出産・子育てへの不安軽減に向け、様々な支援を進めていくとともに、誰もが理想の子育てを実現させることができる環境づくりに努めます。

Concept 4 「高千穂に住んでよかった」と感じる地域づくり

暮らしの様々な場面において、誰もが魅力を感じられる地域づくりを進めていくため、本町の自然に恵まれた環境や、歴史のある伝統行事、魅力ある独自の風土・地域性を活かしながら、便利な生活環境の実現や、日常生活を安心して送ることができるための様々なサービスの確保に努めます。

高千穂町長の甲斐宗之です。

まずは、このパンフレットを手にとっていただきありがとうございます。

本町では、第6次高千穂町総合長期計画の中で、本町が目指すべき将来像を「世界に誇る地域資源を活かし 豊かでみんなが輝くまち 高千穂」と定め、町民の皆様方が快適で豊かに暮らし続けられ、かつ安全・安心なまちづくりに取り組んでいるところです。

その様なまちづくりを進めるためには、技術職員の存在が欠かせません。

本町には経験豊富な職員が道路や河川、農業用施設等のインフラ整備、また災害復旧工事、上下水道の耐震化や管路更新など、生活に必要な事業に携わっています。そして、小さな町であるからこそ、地域住民の皆様との距離感が近く、時には直接感謝の言葉をいただき、それがやりがいにも繋がっています。

高千穂町は、若いエネルギーにあふれ、柔軟な発想と行動力で地域のために頑張ろうとする技術職員を求めています。是非、これからの高千穂町を共に創っていきましょう。仲間となっていたり皆様のご応募をお待ちしております。



高千穂町長 甲斐 宗之

高千穂の紹介



高千穂神楽
国の重要無形民俗文化財に指定されている「高千穂の夜神楽」



天安河原(あまのやすかわら)

天照大神(アマテラスオオミカミ)が岩戸にお隠れになった際、天地暗黒となり八百万(やおよろず)の神がこの河原に集まり神議されたと伝えられる大洞窟。日本屈指のスピリチュアルスポットとしても有名です。



国見ヶ丘

神武天皇の孫・建甕龍命(たていわたつのみこと)が九州統治の際に立ち寄って、国見をされたという伝説の丘で、「雲海」の名所として全国的に知られています。



高千穂牛

第12回全国和牛能力共進会「肉用牛の部」内閣総理大臣賞を受賞し、高千穂グルメの代表的存在です。高品質で味わい深い「高千穂牛」をご賞味ください。



高千穂峽

高さ約80～100mもの断崖が約7kmに渡って続く高千穂峽。国の名勝・天然記念物にも指定されており、年間を通して県内外ほととより、世界中から観光客が訪れます。



あまてらす鉄道(トロッコ列車)

なつかしい未来へ向けて線路は伸び続ける。105mの鉄橋から広がる壮大な景色を、グランドスーパーカートで楽しめる30分間の旅です。



高千穂町技術部会

高千穂町の技術職員で構成する技術部会です。技術力の向上と連携・親睦を図るため、勉強会や研修会等の独自の活動をおこなっています。



建設課

一般土木・建築



0982-73-1210



kensetsu@town-takachiho.jp

- 職員数 (令和8年4月現在)
- 技術職 12名 事務職 4名 (会計年度任用職員含む)
- 【技術職出身校】
- 宮崎大学、佐賀大学、熊本大学
- 九州産業大学、第一工科大学
- 宮崎県産業開発青年隊
- 延岡工業高校、福岡建設専門学校

令和8年度 PROJECT

道路改良、トンネル・橋梁メンテナンス、道路河川維持、
 公共土木施設災害復旧、自然災害防止、
 まちづくり(都市計画)、建築行政、公営住宅管理、
 高速道路建設促進対策、各種調査計画策定 など

センパイ職員の声 STAFF VOICE



インフラ整備で笑顔あふれる町を支えます!

WORK

建設課 保全係になります。道路や河川の維持補修や台風や豪雨による災害の調査、復旧に関する業務を担当しています。

MESSAGE

町民の皆様からの要望を受け、道路の拡幅や側溝の入れ替え等の工事を計画し、発注するのが仕事になります。自分が計画し、完成した後に町民の皆様から「ありがとう」の言葉を頂くのが私の喜びです。技術者が少なくなっても大変なこともあります。私たちと一緒に、町の発展につながる整備を行いませんか。



保全係

田部 匠悟
平成28年度入庁

地図に載り、心に残る仕事を高千穂でやっています!

WORK

令和4年度に入庁し3年が経過しました。保全係として町が管理する道路及び河川の維持管理業務を担当しております。

MESSAGE

技師として建設課に配属されましたが、入って数か月後に九州を襲った台風14号にはとてつもない衝撃を受けました。そこから道路・河川の災害現場を目の当たりにし、高千穂町内であっても今まで自分が足を踏み入れることのできた地域に調査に行くなど規模の大きい災害復旧事業にも携わり、とても良い経験を得ることができました。技師としてはまだまだ未熟ですが、これからも災害復旧はもちろん道路・河川の改良事業や維持管理事業も経験し、形として残り且つ地域のためになる仕事を目指しています。高千穂町のインフラ整備に興味のある方、ぜひお待ちしております。



保全係

内倉 尚輝
令和4年度入庁

業務内容

一般土木・建築の設計に関する工事・監督、
 施工管理及び道路・河川・都市計画・建築
 各種手続きの窓口を担当します。

協働!



▲ 建設課研修旅行



▲ 各課対抗レクリエーション

Project 1 道路改良維持保全・河川維持保全

道路の傷みや排水不良個所の改修、交通安全施設の設置など地域要望に応じた利便性の高い道路施設を目指しています。また、老朽化する橋梁・トンネルなど重要な道路施設について必要なメンテナンスを行い長寿命化とコスト削減を図っています。被災した自然護岸(張芝、土羽、自然石など)の復旧について河川が本来有している環境や景観に着目する復旧に取り組んでいます。



◀ 道路改良工事



◀ 河川災害復旧工事

Project 2 まちづくり

高千穂町は宮崎県内有数の観光地でもあります。住民の生活利便性向上はもとより、訪れる観光客の皆さんの満足度の向上を図るため、まちなかの歩行空間や魅力的な観光スポットの創出を官民協働で取り組んでいます。観光客がまた来たい、また地域の人々が訪れる高千穂のまちづくりを目指しています。



◀ 神代川かわまちづくり



◀ サイトみたい

Project 3 高速道路建設促進

現在、高千穂町内では国土交通省により九州中央自動車道「五ヶ瀬高千穂道路」「高千穂雲海橋道路」が事業化となり、着工したトンネルが貫通式を迎えました。高千穂町も早期の全線着工完成のため提言活動や沿線住民の方々との連絡調整を行っています。



◀ 九州中央自動車道
西臼杵総決起大会



◀ 五ヶ瀬高千穂道路
トンネル貫通式



農地整備課 農業土木

☎ 0982-73-1211

✉ nouchi@town-takachiho.jp

職員数

(令和8年4月現在)

技術職 6名 事務職 2名

【技術職出身校】

- 宮崎県産業開発青年隊
- 熊本工業大学、琉球大学
- 九州産業大学、日本大学

令和8年度 PROJECT

用水路改修工事、法面ステップ支給、
 営農飲雑用水施設整備事業、農道整備事業、集落道改良工事、
 耕地災害復旧事業、農地・農業用施設災害自力復旧補助金、
 小水力発電事業、多面的機能支払交付金、
 橋梁点検等の調査、その他測量設計委託業務 など

センパイ職員の声 STAFF VOICE



“水”と“土”を整える!

WORK

土地改良係は、農地にかかわる用排水路・ため池・農道・橋梁の地域要望をもとに、現地調査、事業計画、工事の発注と現場管理を行い、地域の農地や水路が安心して使い続けられるようにします。

MESSAGE

高千穂町の技師として2年目がスタートしました。普段生活するなかで見ることのない山の斜面にある水路や、素掘りのトンネルを調査することがあります。古いものでは、江戸時代末期170年前の水路もあるそうです。そういった歴史的な構造物や水路によってつくられる農地に興味がある方はぜひ、農地整備課でお待ちしております。

第二のふるさとをつくる仕事

WORK

入庁して今年で4年目になります。主に災害復旧工事を担当しており、計画の立案や工事の設計積算、発注から竣工確認まで一連の業務に携わっています。また、町が管理している発電所や農道橋の管理等を行っています。

MESSAGE

私の生まれ故郷は児湯郡の新富町です。地元ではない私がこの自治体で土木職員として働いているのは、地域の暮らしを根幹から支える仕事に魅力を感じたからです。入庁当初は不安もありましたが、優しい上司や地元の職人さんにも恵まれ安心して業務に取り組むことが出来ました。地域の方からの感謝の言葉をいただくことも多く、自分の仕事がまちに残ることに大きなやりがいを感じています。今ではこの高千穂が第二のふるさとのような存在です。今後は技術を磨き、地域に信頼される職員として貢献していきたいと考えています。この仕事に興味のある皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



土地改良係

永迫 康嗣
令和6年度入庁



防災係

冠地 翔馬
令和5年度入庁

業務内容

農業土木に関する工事の設計・監督、施工管理を担当します。

協働!



Project 1 小水力発電事業

令和6年5月に運転を開始した「畑中（はたけなか）小水力発電所」の運営に町独自で取り組んでいます。農業用用水路の水を活用していることから、売電収入の一部を町内の農業用施設等の緊急整備対策や、集落営農施設等の維持改善費の一部に充てています。再生可能エネルギーの有効活用により、地域活性化や「持続可能な開発目標」SDGsに繋がる取り組みを行います。



発電所(建屋)



ゲートマン(取水口)



クロスフロー水車(発電機)

Project 2 防災減災事業・農地耕作条件改善事業

農業生産基盤である、用水路等の農業用施設の改修や更新・農道整備工事等を、国の補助事業を活用しながら計画的に整備を行っています。これらの事業の積み重ねにより、生産性の高い農業を促進し、地域農業の持続的発展や農村の総合的な振興が図られます。



用水路の改修工事



用水路の暗渠化工事



農道整備工事

Project 3 魅力あるふるさと環境づくり事業

生活環境基盤となる、営農飲雑用水施設（水道施設）、集落道の改良工事、排水路工事等を県の補助事業を活用しながら整備を行っています。宮崎県と連携しながら総合的に事業を行うことで、地域の活性化や定住の促進、国土・環境の保全に繋がっています。



集落道の改良工事



水源ボーリング工事



排水路整備工事

農林振興課 林業土木

0982-73-1208

nourin@town-takachiho.jp

職員数 (令和8年4月現在)
 技術職 2名 事務職 16名
 【技術職出身校】
 宮崎大学、第一工科大学
 熊本総合医療リハビリテーション学院

令和8年度 PROJECT

林道施設整備事業、林道施設維持管理、
 林道施設災害復旧事業、治山施設整備事業、橋梁点検、
 その他測量設計委託業務、各種調査、計画策定業務 など

センパイ職員の声 STAFF VOICE

WORK

森林の恵みを高千穂町の皆様が享受できるよう、林道整備とその維持管理や災害復旧、治山事業などについて、国や県と調整・支援をいただきながら事業をすすめていきます！

MESSAGE

私自身は、建設課・農地整備課・上下水道課を経験し、一昨年度より農林振興課にて林業土木係を担当しております。アウトドア系が趣味の私には楽しい部署です。この部署に異動して登山が趣味になりました。各課の立場でインフラ整備等を経験すると、技術者として多面的・総合的な視野、思考が身に付くと思います。また、いろんな人との出会いもあります。そこのあなた！一緒に高千穂町の未来を創っていきましょう！

WORK

林業土木係として、早5年目となりました。林道の新規開設工事、林道の維持管理、林道改良等、幅広く業務に携わっています。また地域の方との意見聴取や、工事現場の調整、県担当者との協議など、森林土木を通し、充実した生活を送っています。

MESSAGE

山を切り拓き、新しく道路を造成する。一緒にGoogle Mapに残る仕事をしませんか？工事担当者として仕事の難しさもありますが、その仕事が完成され、うまくいった時、その喜びは何ごとにも変えられない感動があります。山が好きで、地域に貢献できる100年の仕事「のうりん」へ！

WORK

林業係は、森を育て守り、活かすための仕事をしています。令和5年度からはDXを活用し、レーザー測量により取得した森林資源データを搭載したシステムで仕事の効率化を図っております。林業係は技術職ではなく事務職の職員が配属されているので、林道・作業道の維持管理のため、林業土木係の技術職員のお手伝いを担っております。

MESSAGE

林業係も4年目になりました。異動してきた当初は大きな災害の直後でもあり、大変苦労をしました。ですが、経験豊富な先輩方の下で様々なことを学びながら働いています。笑いの絶えない楽しい職場です。ぜひお待ちしております。



林業土木係
中西 裕一
 平成19年度入庁



林業土木係
甲斐 優一
 平成23年度入庁



林業係
飯干 亜香音
 令和2年度入庁

協働！



業務内容

林業土木に関する工事の設計・監督、
 施工管理を担当します。

Project 1 林道施設整備事業

民有林林道を新規開設整備することで奥地山林からでも木材搬出を容易にし、また林道の整備・維持管理を行うことにより森林所有者が山へ入りやすくなることで、木材などの林産物の計画的な生産につながり、山村農林業の振興を図るとともに持続可能な林業・木材産業づくりをめざします。



林道新規開設工事



林道整備(法面工事)



林道橋建設工事

Project 2 治山事業

森林の維持造成を通じて、山地における地震や豪雨等に起因する災害から町民の生命・財産を守り、また、水源涵養・生活環境の保全形成を図る事業として、山腹崩壊地の復旧や落石防止対策としての山腹工事、荒廃した溪流での治山ダム設置工事、地すべり防止工事等を行っています。



山林法面保護工事



治山ダム設置工事



地すべり防止工事(施工中)

Project 3 森林基幹道 高千穂・日之影線

この計画区域は、杉を中心とする人工林が多くを占めていますが、幹線となる道路が整備されておらず、木材の搬出等に支障を来しています。また、当該地域では集落が点在しており、これまでの台風や豪雨等の自然災害により道路が分断され孤立状態に陥った事もあり、非常時の迂回路としての機能や、生活環境の改善に大きな効果が期待できる路線として整備を宮崎県営事業で行っています。高千穂町と日之影町も事業推進のための業務を宮崎県と共に行っています。



押方地区林道工事



押方地区林道工事



向山地区林道工事



上下水道課

水道（上水道 簡易水道）
下水道

0982-73-1209

suidoh@town-takachiho.jp
gesuido@town-takachiho.jp

職員数

(令和8年4月現在)

技術職 7名 事務職 7名
(再任用含む)

【技術職出身校】

- 九州産業大学、宮崎大学、長崎大学
- 宮崎県産業開発青年隊
- 大原簿記公務員専門学校

令和8年度 PROJECT

浄水場運転管理、水道施設点検、水道管布設設計、
水道管更新工事(耐震化)、簡易水道維持管理、水質検査、
漏水修理、下水道処理場運転管理、下水道施設点検、
下水道処理施設更新工事、下水道設備修繕 など

センパイ職員の声 STAFF VOICE



大切な資源を有効に!

WORK

時間を問わず、様々な場所、様々な場面で必要な水道の水。私たちの生活になくてはならないその水を管理し、守っていく仕事です。水道施設の維持管理を行いながら、水道水の安定供給に努めています。

MESSAGE

専属配置2年目になります。上下水道課に所属するまでは、自分の家の水道水が「どこからどのようにして届いているのか」なんて考えたことがありませんでした。普段の生活の中では見えない水道水の仕組みを学びながら、楽しく働いています。専門的な知識や技術も多く、知れば知るほど面白いです!



工務係

安在 太一
令和元年度入庁

下水から支える安心安全な暮らしを!

WORK

町の発展や、町民が安心して暮らすためには、安定した水の供給と汚水の適切な処理が欠かせません。私たちは、そのために必要な設備や施設の維持管理及び運転を担っています。

MESSAGE

今年からここ高千穂町で働く新人です。土地や仕事など分からないことだらけですが先輩方から優しく気兼ねなく教わっています。高千穂町は自然、歴史、食といいとこずくしです。そんな土地で毎日が楽しい職場で働きませんか? (川南町出身)



下水道係

杉山 元康
令和8年度入庁



協働!



業務内容

水道・下水道に関する工事の設計・監督、施設の
運転・維持管理を担当します。

Project 1 水道施設更新工事(耐震化)

水道管や浄水場等の水道施設は年々老朽化が進んでいます。また、近年地震が多発傾向にあることや南海トラフ地震も予測され水道水の安定供給の為、継続的に水道施設更新工事(耐震化)を行っています。水道は生活に欠かせないライフラインのひとつであり、施設更新は最優先課題であります。



ポンプ室整備



管路更新工事

Project 2 水道・下水道施設の維持管理

水道は水源池、浄水場、配水池、ポンプ室など水道施設の運転監視および水道管路を含む維持管理を行なっています。下水道は、公共樹から下水道管路及び各ポンプ室、下水処理場の運転、維持管理を行なっています。



上水道施設



簡易水道施設



下水道処理施設

Project 3 技術の継承

水道、下水道とも、基本的に停止できない施設の維持管理、運転を行なっています。継続、安定的な施設管理の為には、施設に詳しい職員が継続的に働くことが必要です。現在、水道では定年退職した技術職員を再雇用し、技術的継承にも取り組んでいます。



上水道浄水場



下水道M/P